

オンライン開催 (Zoom)

# 「新事業開発による 伝統産業の活性化事業」

## 報告講演会

【日時】 2021年 2月27日(土)  
13:00～16:00

○参加費無料

○事前申し込み制(定員50名)

### 【プログラム】

13:00～13:50

基調講演：

「伝統産地の存続とファミリービジネス」  
上智大学経済学部教授 山田幸三氏

14:00～14:50

特別講演：

「堺打刃物と食文化」  
堺刀司(株式会社和泉利器製作所)  
代表取締役会長 信田圭造氏

15:00～16:00

学生による研究発表：

「刃物業界、線香業界、注染業界の活性化」  
関西大学社会学部上野ゼミナール学生

### 【開催方法・参加方法】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため  
Zoomによるオンライン開催とします。

定員：先着50名とさせていただきます。

申し込み締め切り：2月23日(火)

(定員に達し次第、締め切らせていただきます。)

参加ご希望の方は

下記アドレスより事前登録を  
お願いします。

<https://bit.ly/2Yr0jso>

右のQRコードからも  
お申込み可能です。



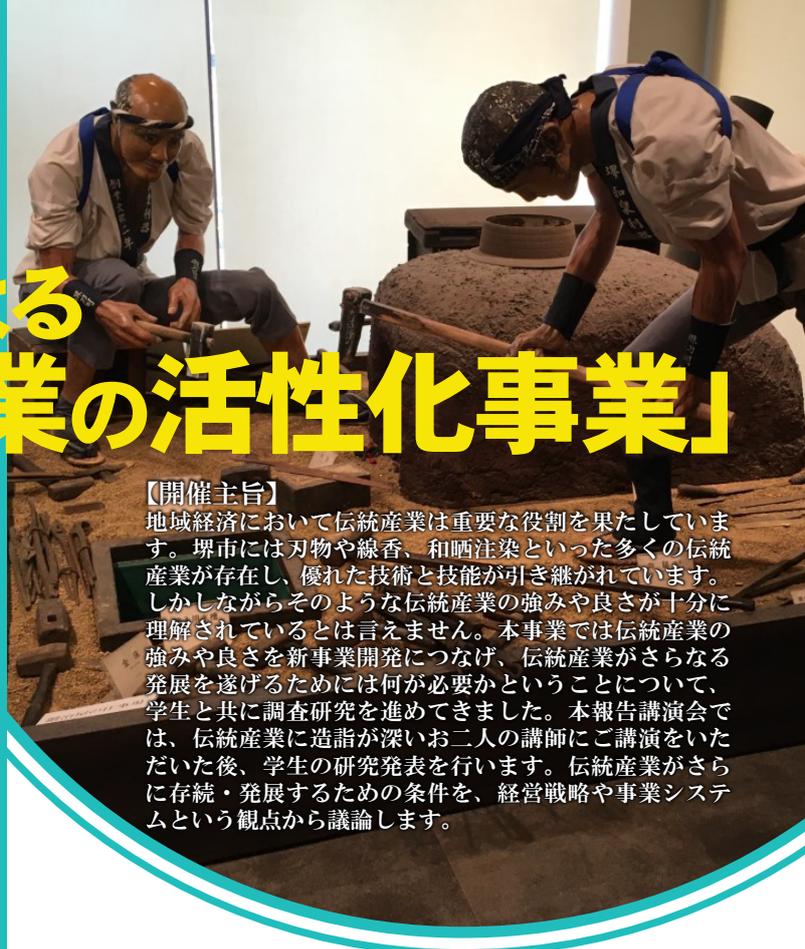
問い合わせ先：

関西大学社会学部上野研究室

[yueno@kansai-u.ac.jp](mailto:yueno@kansai-u.ac.jp)

主催：関西大学

後援：堺市



### 【開催主旨】

地域経済において伝統産業は重要な役割を果たしています。堺市には刃物や線香、和晒注染といった多くの伝統産業が存在し、優れた技術と技能が引き継がれています。しかしながらそのような伝統産業の強みや良さが十分に理解されているとは言えません。本事業では伝統産業の強みや良さを新事業開発につなげ、伝統産業がさらなる発展を遂げるためには何が必要かということについて、学生と共に調査研究を進めてきました。本報告講演会では、伝統産業に造詣が深いお二人の講師にご講演をいただいた後、学生の研究発表を行います。伝統産業がさらに存続・発展するための条件を、経営戦略や事業システムという観点から議論します。

### 【基調講演】

山田幸三氏プロフィール



神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了。博士(経営学)。岡山大学教授を経て現職。放送大学客員教授、立命館大学客員教授。専攻は経営戦略論、経営組織論、事業創造論。大企業の新事業開発の戦略と組織、伝統産業におけるアントレプレナーシップを研究。

『新事業開発の戦略と組織：プロトタイプの構築とドメインの変革』(白桃書房)、『伝統産地の経営学：陶磁器産地の協働の仕組みと企業家活動』(有斐閣)、『ファミリーアントレプレナーシップ：地域創生の持続的な牽引力』(中央経済社)など、伝統産業や地域創生についての著作多数。

### 【特別講演】

信田圭造氏プロフィール



堺特産の料理庖丁・調理道具の製造販売を行う堺刀司7代目。堺刃物商工業協同組合連合会前理事長、大阪伝統工芸品産業振興協議会会長、大阪の伝統的工芸品出品者協議会会長、堺食産品海外セールス実行委員会会長、堺商工会議所堺貿易振興協会会長など役職多数。黄綬褒章受賞。令和元年に「なにわの名工」に選ばれる。テレビ番組「SMAP×SMAP(ビストロSMAP)」に包丁や調理道具を提供し、「料理の鉄人」や「天皇の料理番」などで包丁の提供・指導を行う。『庖丁』(和食文化をささえる伝統の技と心「シリーズ・ニッポン再発見⑦」、ミネルヴァ書房)の著作がある。